

ジャズってどんな音楽？
いまから楽しみたい、楽しもうジャズの聴き方
たなかかつこクインテットがお送りする
アフタヌーンジャズコンサート

Katsuko Tanaka

JAZZ
JAZZ Quintet

JAZZ
JAZZ
JAZZ

演奏予定曲

On The Sunny Side Of The Street
荒城の月
Moon River
Blossom in Queens (オリジナル曲) 他

たなかかつこジャズクインテットによる

はじめてのジャズコンサート

2023

6/11 (日) 14:00 開演
13:30 開場

堺市立梅文化会館 ホール

全席指定/税込

2,000円(前売当日共)

チケット発売日

4月8日(土)

はじめてのジャズコンサート 堺市立梅文化会館ホール



ピアノ たなかかつこ Piano / Katsuko Tanaka

大阪音楽大学クラシックピアノ専攻を経て国際ロータリー財団奨学金を得て渡米。カリフォルニア州立大学クラシックピアノ科を卒業後、関西にて自己のクインテットでオリジナル曲を中心に演奏活動を開始。2008年、活動の拠点をニューヨークに移し、市立クイーンズ大学院卒業後にAntonio Hart、Willie Jones III、Danton Bollerと共に初リーダー作『ビヨンド・インターセクション』を発売。以降、Lonnie Plaxico、Victor Lewis、Willie Jones III、Essiet Okon Essiet等、多数の一流プレイヤーや実力派若手ミュージシャンをメンバーに迎え、自己のバンドで定期的にJazz at Kitano、Mezzrow、Fat Cat、Zinc BarといったNYのジャズクラブにてオリジナル曲を発表し活躍。帰国ツアーでは2011年からGene Jackson、安か川大樹のトリオで演奏し好評を博している。教育者としても信頼が厚く2013年はNY市から自己のクインテットで招聘されて学生120人対象のジャズ・ワークショップを、2017年は母校大阪音楽大学で特別講義を行うなど評判が高い。2016年にWillie Jones III、Corcoran Holtのトリオにて最新アルバム『Wish Board』を発表。2021年、Gene Jackson、安か川大樹のトリオでデジタルシングル『Village Night Hang』『A Dream』を発売。詳細は、<http://www.katsukotanaka.com>



トランペット 広瀬未来 Trumpet / Miki Hirose

1984年神戸生まれ。甲南中学と同時にトランペットを始める。在学中より関西各地でプロ活動を開始し、2002年、中山正治ジャズ大賞、なにわ芸術祭新人奨励賞、受賞。2003年NewYorkに渡り、フリーランストランペッターとして活動。ジャズを始めサルサ、ヒップホップ、ファンク、様々なジャンルのフィールドで活動し、全米、ヨーロッパのライブハウス、ジャズフェスティバルなどに出演する。自身のアルバムも2枚リリースし、各方面から絶賛を受け、ニューヨークの新進トランペッターをフィーチャーするフェスティバル『FONT』に自己のクインテットで出演。2014年からは神戸に拠点を移す。2015年神戸市文化奨励賞を受賞。2017年なにわジャズ大賞、なにわ芸術祭新人賞を受賞。2018年にはMiki Hirose Jazz Orchestra名義でアルバム『DEBUT』をリリース。2020年、『The Golden Mask』をDays of Delightレーベルよりリリース。山口真文、片倉真由子、中林薫平、山田玲を迎え、自身のオリジナルを中心に収録したアルバムは各方面より大絶賛を受けている。2021年には、片倉真由子とのDuoアルバム『Air』、Miki Hirose Jazz Orchestraとしての2作目『Relight Delight』をリリース。大阪音楽大学、甲陽音楽学院、KOBÉ YOUTH JAZZ ORCHESTRAで後進の指導、KOBÉ JAZZ DAY プロデューサー、ラジオ関西の番組KOBÉ JAZZ PHONIC RADIOパーソナリティーも務め、多岐に渡る活動を行っている。



テナーサクソ 河村英樹 Tenor Saxophone / Hideki Kawamura

1969年神戸市出身、12歳でアルトサクソを手にする。赤松二郎・飯守伸二の両氏に師事、1992年大阪音楽大学器楽学科卒業。在学中よりHUMAN SOULに参加しプロデビュー。古谷充(as)宮本直介(b)唐ロー之(tp)近秀樹(p)中島教秀(b)増原巖(b)等のバンドに参加。97年NewYorkに渡りサクソ奏者RON BLAKEに師事し多大の影響を受ける。2000年上京。向井滋春(tb)池田芳夫(b)福村博(tb)大坂昌彦(ds)高瀬龍一(tp)増原巖(b)what's up 井上陽介(b)塩田哲嗣(b)Mitch(tp)角田健一BIGBAND 砂田知宏BIGBAND 中路英明obatar grande 佐藤春樹tokyo leadersなどのバンドで活躍する。2013年再び拠点を関西へ。2014年アメリカSAN JOSE JAZZ FESTIVALに橋本有津子(org)カルテットで参加し好評を得る。近年来日したルイスナッシュ(ds)アキラタナ(ds)ウイルブレイド(org)田井中福司(ds)ギドンヌスバズ(tp)海野雅成(p)等と共演するなど幅広い活躍をみせている。2016年なにわ芸術祭なにわジャズ大賞プロ部門受賞。2017年初リーダーアルバム『LIVE』を発表、ジャズ批評オーディオディスク大賞2017インストゥルメンタル部門5位。2019年2ndアルバム『PLAYS BALLADS』をリリース、同大賞2019同部門7位に選ばれる。現在は大塚善章(p)クインテット、コードレスカルテット、自己のカルテット等で活躍中。大阪音楽大学ジャズコース講師。



ベース 萬恭隆 Bass / Yasutaka Yorozu

1979年2月1日京都生まれ。大阪音楽大学短期大学部ジャズ科卒。ジャズを木村知之氏、クラシックを坂倉健氏に師事する。ブルースマンの父の影響を受け少年時代からギターを演奏し、ブルース、ロック、ファンク等のバンドで活動する。のちにジャズに傾倒し、アコースティック・ベースに転向する。大阪音楽大学在学中からジャズシーンでの演奏活動を始め、全国のミュージシャンと共演を重ねる。現在はジャズの枠にとどまらず様々なクリエイティブなシーンで活動中。



ドラム 中村雄二郎 Drums / Yujiro Nakamura

東京都出身。16歳の時に高校の軽音楽部でドラムを始める。以降、都内を中心に数々のインディーズロックバンドで活動をする。高校卒業後、自身のスキルアップを目指し渡米を決意。ボストンの名門パークリー音楽院へ入学する。それまでロックやヒップホップ等を中心に活動していたが、大学在学中にジャズと出合い夢中になる。また、パークリー大学ではJohn Hazzila、Joe Hunt、Kenwood Dennard、John Ramsey等、数多くの名プレイヤーを育て上げてきた巨匠達に師事し、更に校外でも当時ボストンのジャズシーンを率いていたJohn Lamkinにグループの大切さを学ぶ等、精力的に腕を磨く。大学3年のときにJohn Lamkinの後釜としてボストンの若手ミュージシャンの登竜門と言われるWally's Jazz Cafeのハウスドラマーを任せられるようになる。卒業後、活動拠点をニューヨークに移動。その後地元ハーレムのミュージシャン達にとって伝説的なクラブである、St. Nicks Pubを始め、著名な若手プレイヤーを多数輩出してきたCleopatra's Needle等、数々のクラブにてハウスドラマーを務め、ブロンクスの教会のチャーチドラマーとなる等、更に活躍の場を広げる。また、長谷川朗、百々徹、野沢美穂のバンドの日本ツアーに参加、Jay ThomasやPatrick Wolffの全米ツアーにも参加する。2016年に帰国。拠点を大阪として、神戸Jazz Phonic Radioへのゲスト出演を始め、関西を中心に精力的に活動中。

チケット取扱い・問い合わせ

■堺市文化振興財団チケットセンター

Tel **0570-08-0089** (10:00~18:00)
※一部携帯・CATV接続電話・IP電話からはご利用いただけません。

■ローソンチケット <https://l-tike.com/>

Lコード: **53265**

■インターネット販売(24時間受付・要事前登録) <https://www.cnplayguide.com/toga-jazz/>



sacayメイト

<窓口販売>

- 堺市立梅文化会館 Tel 072-296-0015
- アルテベル(堺市立美原文化会館) Tel 072-363-6868
- 堺市立東文化会館 Tel 072-230-0134
- フェニーチェ堺チケット窓口 Tel 072-223-1000

※前売券が完売した場合は、当日券はございません。
※ローソンチケット、堺市文化振興財団チケットセンターでのご購入の場合、発券手数料が必要です。